

SPIN CORPORATION

スピン株式会社

〒242-0003

神奈川県大和市林間2-1-1

電話番号 +81- 50 - 3647 - 1830

FAX番号 +81- 50 - 3174 - 3891

担当者. 佐久間 優

002sakuma@spin-iyasaka.com

+81-80 - 4132 - 1830 (Mobile)



プロフィール

『スピン株式会社』は2019年5月創業の企業で、産業の生産財として多用されるスチールベルトのリサーチと研究開発を専門としています。この分野で世界のトップメーカーである株式会社ディムコのスチールベルト部門の開発を支援する販売代理店でもあります。特に昨今フィルム産業として、フレキシブル・エレクトロニクス技術を支えるフィルムハンドリングと印刷という両分野へのスチールベルトの利用を提案する、まさに「スチールベルトのアンバサダー（特使）」として産業に貢献するのを企業使命と考えています。

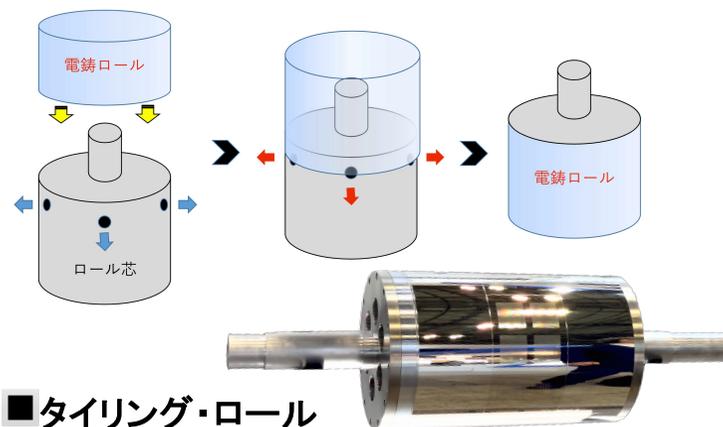
<https://steelbelt-spin.com/>



スピンの研究開発拠点
日本大学 生産工学部
高橋進研究室

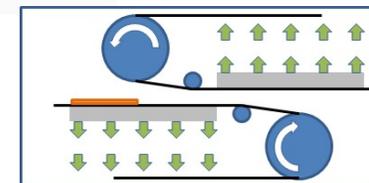
今回はSpinからふたつのリーディングヒッターの技術と製品をここにご紹介します。これらは、フレキシブル&プリントドエレクトロニクスでのフィルムサブストレートのR2Rプロセスの一端を担うキーププロセスに応用されています。

ロール芯に圧空経路と吹出孔を設置し電鍍ロールを差込時に圧空により膨らませ挿入する。



■タイリング・ロール

R2Rのグラビア印刷や熱圧またはUVインプリントに使われ、主な構成は、芯ロール本体に挿入されたニッケル電鍍製の微細なパターンをもつ極薄のロール（円筒）が表層で、芯ロールとの2層構造となっており、よって取替容易な多機能型ロールです。



■スチールベルト吸引コンベヤ

フィルムハンドリングはR2Rの急所ですが、フィルムを制して印刷や検査の作業をサポートするのが、スチールベルト吸引コンベヤです。高速で走るフィルムのバタつき、横ずれなどをベルト全面に空いた小さい吸引孔によるバキュームの効果とスチールベルトのフラットステージで連続的にフィルムの高精度搬送を支えます。